



2018 年 3 月 20 日

プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる学術・技術専門家集団として社会への情報提供を行うため、主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、「**2018 年春の年会**」開催のお知らせです。

日本原子力学会「**2018 年春の年会**」開催 主な企画セッション（一部無料公開）のお知らせ 3 月 26 日～28 日 大阪大学吹田キャンパス

期日： 2018 年 3 月 26 日（月）～28 日（水）

場所： 大阪大学 吹田キャンパス（大阪府吹田市山田丘 2-1 <http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/suita/suita.html>）

主催： 一般社団法人日本原子力学会（<http://www.aesj.net>）

主催： 大阪大学大学院工学研究科

特別講演【無料公開】

3 月 27 日（火）11:00～12:00 J 会場 座長：福田 武司（阪大）

「リスク認識と経済行動」 大竹 文雄（阪大）

特別セッション

3 月 26 日（月）14:45～16:15 J 会場

「広島高裁の伊方再稼働停止判断を考える」 座長：堀池 寛（阪大名誉）

- ・ 四国電力からの報告 瀧川 重理登（四国電力）
- ・ 広島高裁伊方原子力発電所 3 号機差止仮処分決定について 安念 潤司（中央大）
- ・ カルデラ火山と巨大噴火 鈴木 桂子（神戸大）

招待講演

3 月 26 日（月）13:00～14:30 J 会場 座長：榎田 洋一（名大）

「原子力利用の基本的考え方と原子力白書（原子力委員会）」 川渕 英雄（内閣府）

合同セッション

3 月 26 日（月）13:00～14:30 F 会場【教育委員会、「原子力アゴラ」研究専門委員会】

「原子力分野における実験教育と研究炉等の在り方」 座長：佐藤 修彰（東北大）

- ・ 開会の挨拶 上坂 充（東大）
- ・ 大学における実験教育の現状と課題 中島 健（京大）
- ・ 試験研究炉へのグレーデッドアプローチ適用について 大向 繁勝（規制庁）
- ・ 大学における RI 施設に対するセキュリティの課題と展望 谷 和洋（規制庁）
- ・ 閉会の挨拶 岡嶋 成晃（JAEA）

3 月 27 日（火）13:00～14:30 K 会場【原子力安全部会、標準委員会 [リスク部会共催]】

「外的事象に対する包括的な安全確保の体系の現状と課題」 座長：関村 直人（東大）

- ・ 外的事象に対する原子力安全の枠組み 糸井 達哉（東大）
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所における外的事象に対する取り組み 宮田 浩一（東電 HD）
- ・ 外的事象にかかるリスク活用の意義と標準化の必要性 成宮 祥介（標準委員会、原安進）
- ・ 自然事象に対する研究開発と実務への適用 梅木 芳人（電中研）

**AESJ****日本原子力学会**

Atomic Energy Society of Japan

委員会セッション

3月26日(月) 16:30~18:00 J会場【理事会〔社会・環境部会共催〕】【無料公開】

「福島復興に向けた「風評被害」への対応」 座長：寿楽 浩太（東京電機大）

- ・会長挨拶 上坂 充（東大）
- ・社会心理学の視点からのアプローチと対処策の展望 土田 昭司（関西大）
- ・被災地域でのケアコミュニケーション経験からの示唆 下 道國（藤田保大）
- ・食とリスクの問題と科学技術社会論からのコメント 神里 達博（千葉大）
- ・福島復興に向けた総合討論と質疑応答

3月26日(月) 13:00~14:30 K会場【標準委員会】

「リスク情報を活用した意思決定プロセス」 座長：関村 直人（東大）

- ・継続的な安全の取組みについて 越塚 誠一（東大）
- ・リスク情報の役割 桐本 順広（電中研）
- ・リスク情報を活用した意思決定 成宮 祥介（標準委員会，原安進）
- ・討論「基準としての意思決定とは」 関村 直人（東大）

3月27日(火) 13:00~14:30 L会場【倫理委員会】

「災害に備えるために必要となる原子力関係者の倫理 一再稼働の現場，大学研究炉の現場の声から考える」

座長：三村 靖（日立GE）

- ・関西電力における安全文化醸成に係る取組み 古田 泰（関西電力）
- ・京大炉の運転再開に係る取組み 中島 健（京大）
- ・近大炉の運転再開に係る取組み 伊藤 哲夫（近大）
- ・原子力安全に求められる倫理 大場 恭子（JAEA）

3月28日(水) 13:00~14:30 J会場【福島第一原子力発電所廃炉検討委員会】

「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」現状及び活動報告 座長：関村 直人（東大）

- ・福島の新増設の概況と課題全般 浅沼 徳子（東海大）
- ・福島第一原子力発電所事故における未解明事項の調査と評価 山本 章夫（名大）
- ・建屋の耐震安全性評価の現状と課題 糸井 達哉（東大）
- ・ロボット分科会からの報告 吉見 卓（芝浦工大）
- ・廃炉と廃棄物管理シナリオに関する検討 川崎 大介（福井大）
- ・全体討論・意見交換

※その他のセッションについては、当学会「2018 春の年会」HP をご覧ください。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/aesj2018s/top>

年會を取材される報道機関の皆様へ

本年會の取材をご希望の際は、以下の手順でお手続きをお願いいたします。

1. 年會総受付(C1棟 C1-111教室)へお越しいただき、受付担当者へ名刺をお渡しください。
2. 「取材申込用紙」に氏名・社名、取材を希望されるすべてのセッション名（または会場名）をご記入ください。
3. 「報道関係者」の名札をお渡ししますので、名札を必ず付けて、取材希望セッション会場へお入りください。
4. 会場へ入られましたら、取材を開始する前に、当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。また、同会場で複数のセッションを取材する場合は、その都度当該セッションの座長またはセッション担当者・関係者へ必ず取材の許可を得てください。
個別の講演・発表として取材される際は、必ず各講師・登壇者および座長へ取材の許可を得てください。
会場内では、参加者のプライバシーへのご配慮をお願いいたします。
5. 取材が終了されましたら、総受付へ名札を返却してください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

本件に関する取材等お問合せ先（9:30~17:00 土日・祝日除く）

日本原子力学会事務局 TEL：03-3508-1261／E-mail：meeting@aesj.or.jp